

令和3年度 島根県学力調査結果及び分析（松江市立八雲小学校）

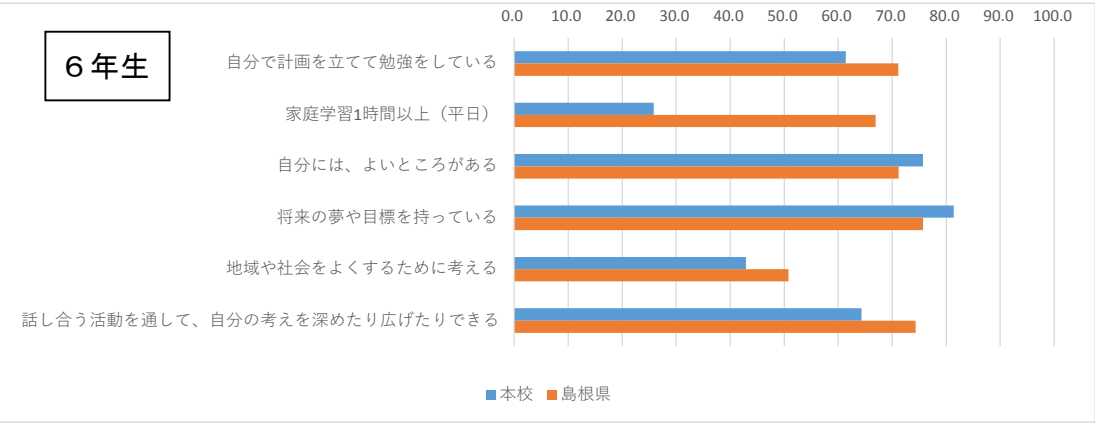
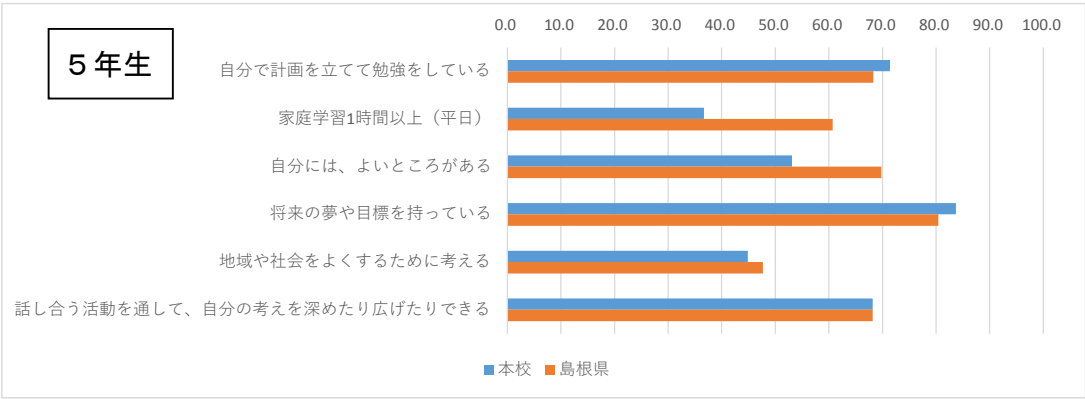
(1)学力調査結果から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5 年 国 語	○漢字の読み書きは、比較的正答率が高い。 ○約75%の児童が、物語の描写や説明文の叙述をもとに、登場人物の様子や文章の内容を正しく捉えていた。 ●記述式問題は4割が無回答。課題に根気強く向かうことができず、あきらめて何も書かなかった児童も見られた。 ●校内の平均正答率は県の平均を大きく下回った。	6 年 国 語	○物語や説明文の内容を読み取る問題の正答率が高い。 ●漢字の読み書きは個人差が大きく、苦手としている児童が多い。 ●条件に合わせて書くことに困難さを感じている児童の割合が高い。 ●校内の平均正答率は県の平均を大きく下回った。
5 年 算 数	○分数や小数の意味を正しく理解できている。 ○図形に関する問題は比較的正答率が高い。 ●考え方を説明する問題の正解率が低く、無回答は6割を超えている。題意を理解する力と考えを表現する力に課題がある。 ●校内の平均正答率は県の平均を大きく下回った。	6 年 算 数	○図形に関する問題は比較的正答率が高い。 ●分数や比の意味理解が十分でなく、正答率が低い傾向がある。 ●資料から情報を読み取り、論理的に考えて解決することに困難さを感じる児童が多い。 ●校内の平均正答率は県の平均を大きく下回った。

(2)生活意識調査から見られた成果と課題(○:成果 ●:課題)

5 年	○「将来の夢や目標をもっている」という児童の割合は県平均を上回っている。 ●自ら計画を立てて家庭学習に取り組んではいるものの、家庭学習に取り組む時間が短く、10%の児童はほとんど家庭で勉強をしていない。	6 年	○「自分にはよいところある」「将来の夢や目標をもっている」という児童の割合は県平均を上回っている。 ●家庭学習への取組が十分ではない。時間の確保と質の向上が求められる。 ●人の考えの良さや周りとの違いの良さを感じにくく、みんなのために行動しようという意識が低い。
--------	--	--------	---

(3)意識調査(教育委員会として注目している項目のうち、全国学力・学習状況調査と同様の質問項目を挙げています)



【受検者数】 5年生 49名 6年生 70名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。